

1976年9月18日北京・天安門広場で行われた毛沢東主席追悼大会における――

華国鋒中国共産党中央委員会第一副主席・総理の弔辞

同志のみなさん、友人のみなさん

きょう、首都北京の党・政府・軍隊の機関、労働者・農民・兵士と各界の大衆の代表は、天安門広場でおごそかな追悼大会を開き、全国各民族人民とともに、この上なく深い悲しみを抱いて、われわれの敬愛する偉大な指導者、国際プロレタリア階級と被抑圧民族・被抑圧人民の偉大な教師毛沢東主席を追悼する。

ここ数日、全党、全軍、全国各民族人民はみな、毛沢東主席の逝去に限りない悲しみを覚えている。偉大な指導者毛主席の生涯の事業は、広範な人民大衆と密接なつながりをもっている。長期にわたって抑圧と搾取を受けてきた中国人民は、毛主席の指導のもとに解放をかちとり、主人公となったのである。ひどい災難にあえいでいた中華民族は、毛主席の指導のもとに立ち上がったのである。中国人民は心から毛主席を熱愛し、毛主席を信頼し、毛主席を崇敬している。国際プロレタリア階級と進歩的人類はみな、毛主席の逝去に深い哀悼の意をささげている。

毛沢東主席は中国共産党、中国人民解放軍、中華人民共和国の創設者であり、英明な指導者である。

毛主席はわが党を指導して、国内外、党内外の階級敵と戦う中で、長期にわたる、並々ならぬ、鋭い、複雑な階級闘争と二つの路線の闘争の中で、わが党を鍛え、育てた。中国共産党の歴史は、ほかでもなく毛主席のマルクス・レーニン主義路線と党内の右と「左」の日和見主義路線との闘争の歴史である。毛主席の指導のもとに、わが党は陳独秀、瞿秋白、李立三、羅章竜、王明、張国燾、高崗・饒漱石、彭德懷の日和見主義路線にうち勝ち、プロレタリア文化大革命の中ではさらに劉少奇、林彪、鄧小平の反革命修正主義路線にうち勝ってきた。毛主席のマルクス・レーニン主義路線の導きのもとに、わが党はたえず発展し、強大になり、数十人の共産主義者のグループから今日のような三千万人を超える党員を擁し、中華人民共和国を指導する党に発展し、規律があり、マルクス・レーニン主義の理論で武装し、自己批判の方法をとる、人民大衆と密接に結びついた党になり、偉大な、光栄ある、正しい、マルクス・レーニン主義政党になったのである。

毛主席は長期にわたる革命戦争のなかで、われわれの軍隊を鍛え、育てた。毛主席は早くから、「鉄砲から国家権力が生まれる」という有名な論断を打ち出し、自ら秋収蜂起を指導し、最初の労働赤軍をつくり、井岡山に最初の農村革命根拠地をうち立てた。50年来、毛主席はわが軍を指導して革命根拠地に対する国民党の反革命包圍討伐を粉碎し、世界にその名を轟かせた二万五千里の長征を勝利のうちになしとげ、日本帝国主義を打ち破り、米帝国主義によって武装された八百万の蒋介石匪賊軍をせん滅した。建国後さらに、勝利のうちに抗美援朝戦争をおし進め、勝利のうちにソ修社会帝国主義と反動派のわが国に対する武力挑発に反撃を加え、祖国の安全を守った。プロレタリア文化大革命のなかで、わが軍は毛主席の教えに従って、「三支兩軍」に携り、人民のために新

たな功績をたてた。わが軍が小から大へ、弱から強へと発展し、野戦軍、地方軍と広範な民兵が結びついた強大な武装力に発展し、プロレタリア階級独裁の強固な柱石となることができたその最も根本的な原因は、ほかでもなく毛主席がわが軍のためにマルクス・レーニン主義の建軍路線と人民戦争の戦略戦術を定めたことである。毛沢東思想で武装された人民武装力の前には敢えて侵犯してくるいかなる敵も必ず、人民戦争の大海原に葬り去られるにちがいない。

毛沢東主席はマルクス・レーニン主義の普遍的真理に基づき、これを中国革命の具体的実践と結びつけ、わが国において、武力によって国家権力を奪取し、プロレタリア階級独裁をうち固め、資本主義の復活を防ぐ一連の根本的な問題を正しく解決した。

新民主主義革命の時期に、毛主席は中国の歴史と現状を分析し、中国社会の主要な矛盾を分析し、中国の新民主主義革命の対象、任務、原動力、性質、前途と転換などの問題に正しい回答を与え、プロレタリア階級の指導の下における人民大衆の、帝国主義・封建主義・官僚資本主義に反対する新民主主義革命がわが党のこの歴史的時期における総路線と総政策であることを規定した。毛主席は、わが国において武力で国家権力を奪取するには農村根拠地をうち立て、農村で都市を包囲し、最後に都市を奪取する道以外になく、他の道を歩むことはできない、ということを打ち出した。毛主席はわが党の歴史的経験をしめくくり、マルクス・レーニン主義の革命理論と革命的風格にもとづいてうちたてられた共産党、このような党に指導される軍隊、このような党に指導される革命的諸階級、革命的諸党派の統一戦線こそは、中国共産党が中国革命のなかで敵にうちかつ三つの主要な宝であることを指摘した。毛主席はわが党を指導して、この三つの宝に依拠し、新民主主義革命の偉大な勝利をかちとり、中華人民共和国を創設した。毛主席の指導する中国人民革命の勝利は東方と世界の情勢を変え、被抑圧民族と被抑圧人民の解放事業に新しい道を切り開いた。

わが国の社会主義革命とプロレタリア階級独裁という新しい歴史的時期において、毛主席は国際共産主義運動の正反二つの面の経験をしめくくり、対立面の統一に関するマルクス・レーニン主義の学説を運用して、社会主義社会における階級関係を深く掘り下げて分析し、社会主義社会の主要な矛盾がプロレタリア階級とブルジョア階級との矛盾であることを指摘した。毛主席は、マルクス主義の発展史上初めて生産手段所有制の社会主義的改造が基本的になし遂げられた後、なおも階級と階級闘争が存在するということを明確に打ち出し、社会主義社会において敵味方の矛盾と人民内部の矛盾という性質の異なった二種類の矛盾が存在するという学説を打ち出し、プロレタリア階級独裁下の継続革命の偉大な理論を打ち出した。毛主席は、「絶対に階級闘争を忘れてはならない」と一再ならず全党、全軍、全国の人民に論しており、社会主義社会は相当長い歴史的段階であり、この歴史的段階においては終始、階級、階級矛盾、階級闘争が存在し、社会主義と資本主義との二つの道の闘争が存在し、資本主義復活の危険性が存在し、帝国主義と社会帝国主義による転覆と侵略の脅威が存在していることを指摘し、わが党のために社会主義の全歴史的段階における基本路線を定めた。毛主席は、社会主義の時期の階級関係の変化と階級闘争の特徴に基づいて、「社会主義革命をやっているのに、どこにブルジョア階級がいるかを知らない。ほかでもなく、共産党の内部にいる。党内の資本主義の道を歩む実権派がそれである。走資派はいまなおその道を歩んでいる」という科学的論断を打ち出した。毛主席は、労働者階級、貧農・下層中農の継続革命の利益と願いを代表して、自らプロレタリア文化大革命を起こし、指導して、劉少奇、林彪、鄧小平の復活の陰

謀を粉碎し、かれらの反革命修正主義路線を批判し、かれらにのっとられていた部分の党と国家の指導権を奪い返し、わが国がマルクス・レーニン主義の道に沿って勝利のうちに前進するのを保証した。広大な土地と多くの人口を擁する中華人民共和国で帝国主義、修正主義、各国反動派の転覆活動と破壊に次々にうちかち、社会主義を堅持し、プロレタリア階級独裁をうち固めてきたことは、毛沢東主席の現代に対する世界史的意義をもつ偉大な貢献であり、また、国際共産主義運動に、修正主義反対、修正主義防止、プロレタリア階級独裁の強化、資本主義復活の防止、社会主義の建設の面で新しい経験を提供した。

毛沢東主席は現代の最も偉大なマルクス主義者である。毛主席はプロレタリア革命家の雄大な気迫をもって、国際共産主義運動のなかで、ソ連修正主義裏切り者集団を中心とする現代修正主義を批判する偉大な闘争を起こし、世界のプロレタリア革命事業と各国人民の帝国主義、覇権主義反対の事業の目覚ましい発展を促し、人類の歴史の前進を促した。毛主席はマルクス・レーニン主義の普遍的真理と革命の具体的実践とを結びつける原則に基づいて、国内と国際の革命闘争の経験をしくくり、各面でマルクス・レーニン主義を受け継ぎ、守り、発展させて、マルクス主義の理論的宝庫を豊かにした。毛沢東思想はブルジョア階級とすべての搾取階級に反対し、帝国主義、社会帝国主義および各国反動派に反対する強大な思想的武器である。「思想面、政治面での路線が正しいかどうかすべてを決定する」。中国人民のすべての勝利はいずれも毛沢東思想の偉大な勝利である。毛沢東思想の光は、中国人民の前進の道を永遠に明るく照らすであろう。

毛沢東主席は誠心誠意中国人民と世界人民の利益をはかった輝かしい手本である。毛主席は生命の最後の一瞬までその生涯のすべてを中国人民の解放事業にささげ、全世界の被抑圧民族・被抑圧人民の解放事業にささげ、共産主義の事業にささげた。毛主席のようにさまざまな革命のあらしを体験し、さまざまなきびしい困難や障害にうちかち、終始労働者、農民、勤労大衆と心をつにし、革命運動の先頭に立って革命運動の前進を導いてきた偉大なプロレタリア革命家は、プロレタリア革命運動史上まれに見るものである。毛主席が革命の理論と革命の実践の面でうちたてた偉大な功績は永遠に不滅である。毛主席はこの世を去った。このことは、わが党、わが軍、わが国の各民族人民にとって、国際プロレタリア階級と各国の革命的人民にとって、国際共産主義運動にとって、いずれもはかり知れない損失である。

全党、全軍、全国の各民族人民は必ず積極的に党中央の呼びかけに応え、悲しみを力に変えて、毛主席の遺志を継ぎ、「マルクス主義をやるのであって、修正主義をやってはならない。団結するのであって、分裂してはならない。公明正大であって、陰謀術策をめぐらしてはならない」という毛主席の教えを実行し、党中央の指導のもとに、毛主席が切り開いたわが国のプロレタリア革命事業を最後までおし進めて行かなければならない。

国内の面では、われわれはマルクス主義、レーニン主義、毛沢東思想を真剣に学習し、階級闘争をカナメとし、社会主義の全歴史的段階における党の基本路線と政策を堅持し、プロレタリア階級独裁の下での継続革命を堅持し、労働者階級の指導する労農同盟を基礎とした各民族人民の大団結を固め、鄧小平を批判し・右からの巻き返しに反撃する闘争を深く掘り下げて繰り広げ、プロレタリア文化大革命の勝利の成果をうち固め、発展させ、修正主義に反対し、修正主義を防止し、プロレタリア階級独裁をうち固め、独立自主、自力更生を貫いて、わが国を強大な社会主義国に築き上

げ、人類にかなり大きな貢献をすることができるように努める。われわれは必ず台湾を解放し、祖国を統一する神聖な事業をなしとげる。

国際面では、われわれは必ず毛主席の革命的外交路線と政策を引き続き断固として貫徹・実行し、プロレタリア国際主義を堅持し、永遠に覇を称えない。われわれは、国際プロレタリア階級、全世界の被抑圧民族・被抑圧人民との団結を強め、第三世界諸国の人民との団結を強め、帝国主義、社会帝国主義の侵略、転覆、干渉、支配、侮辱を受けているすべての国々との団結を強めて、もっとも広範な統一戦線を結成し、帝国主義に反対し、とりわけソ米両超大国の覇権主義に反対する。われわれは、全世界のすべての真のマルクス・レーニン主義の政党、組織と団結し、全世界で人が人を搾取する制度を消滅し、共産主義を実現して、全人類が解放を勝ちとるよう共に奮闘する。

毛沢東主席は永遠にわれわれの心のなかに生きている！

無敵のマルクス主義、レーニン主義、毛沢東思想万歳！

偉大な、光栄ある、正しい中国共産党万歳！

偉大な指導者・教師毛沢東主席は永遠に不滅である！

「毛沢東主席をしのぶ夕」のご案内

中国人民の偉大な指導者、毛沢東主席のご逝去は、全世界の各界各層の人々にいろいろな意味での大きな反響をよびおこしています。

中国研究所では、その偉大な世界的業績と毛沢東主席をしのび、下記の通り「毛沢東主席をしのぶ夕」を催したいと存じます。

ここに謹しんでご案内申し上げます。

記

- ・日 時 10月16日（土）5時30分より
- ・場 所 中国研究所別館（地図参照）
- ・映 画 毛主席追悼会フィルムその他
- ・講 演 松岡洋子氏・山下竜三氏
- ※会 費 300円

尚、ご出席の方は、前もってご連絡下さい。

主催 社団法人 中国研究所

